

電話回線用避雷器

形式

VM-TEL

電話回線

用途

モデム 電話 ファックスなど

性能

|                 |  |
|-----------------|--|
| 伝送周波数帯域<br>各種信号 | AC 75V ± 20% 16Hz (呼出し)<br>0.3k ~ 2MHz |
| 放電開始<br>電圧      | 線間 DC 376V ~ 564V インパルス電圧              |
|                 | 線接地間 DC 350V ~ 850V インパルス電圧            |
| サージ<br>電流耐量     | 線接地間 20,000A (8/20μs)                  |
| 応答時間            | 大地間 4ns                                |
| 漏れ電流            | 線接地間 ゼロ                                |
| 静電<br>容量値       | 線間 1.5 ~ 10pF                          |
|                 | 線接地間 1.5 ~ 10pF                        |

設置仕様

使用温度範囲：-10 ~ +60℃  
 使用湿度範囲：5 ~ 90%RH以下 (結露しないこと)  
 取付：DINレール取付け  
 パネル直付け用DINレール(長さ50mm)付属  
 寸法：W50×H75×D39  
 重量：約110g

機器仕様

構造：単体 DINレール取付け (標準)  
 接続方式：ねじ端子接続 角座金付M3.5×8  
 端子ねじ材質：黄銅にニッケルめっき  
 ハウジング材質：プラスチック 黒色

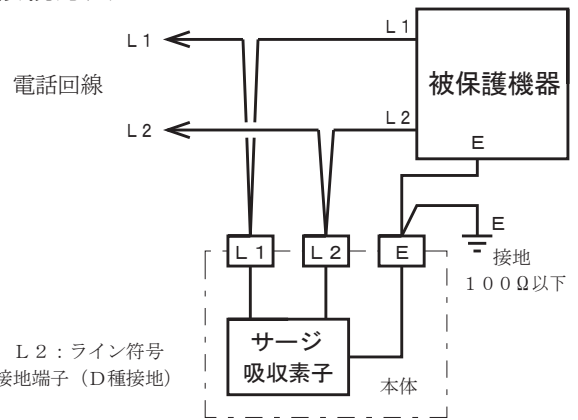
対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1

特長

- ・世界初のモリブデン素子を採用
- ・超高速応答時間4ナノ秒 (4 × 10<sup>-9</sup>秒)
- ・自復作用
- ・極微小静電容量1.5 ~ 10pF
- ・超高速弁作用 (0.03μs)
- ・サージ電流耐量公称値20,000A
- ・無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受けやすい精密機器の保護に最適です。

接続方法

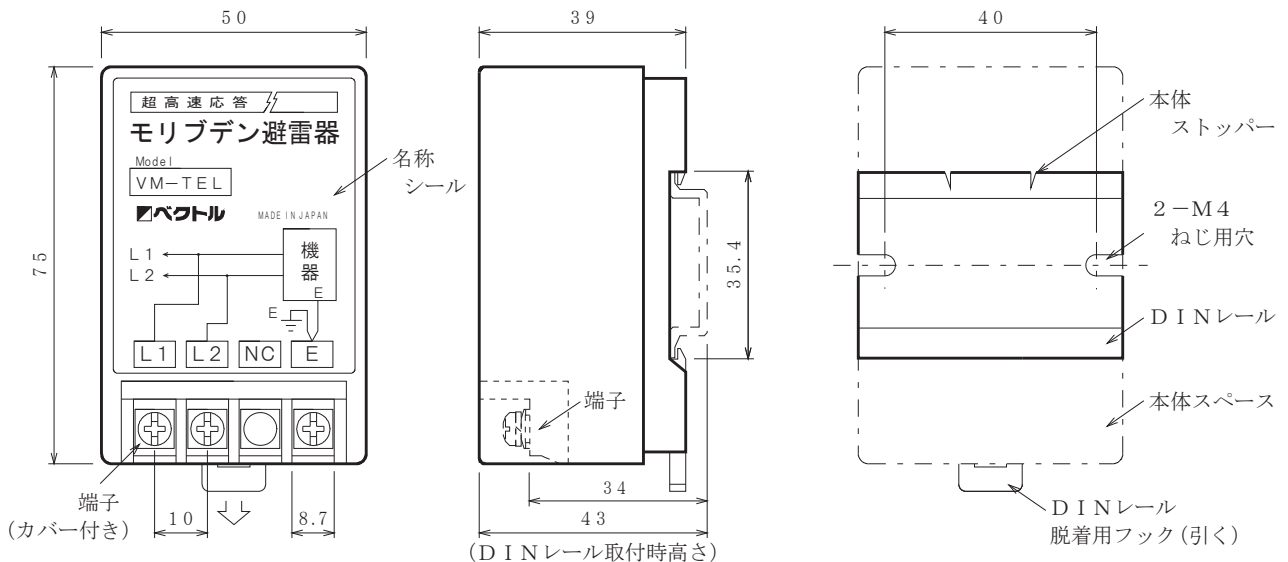


L1, L2: ライン符号  
 E: 接地端子 (D種接地)

付属品

- ① 端子カバー (端子台にはめ込み式) 1枚
- ② DINレール (W35mm×L50mm) 1本

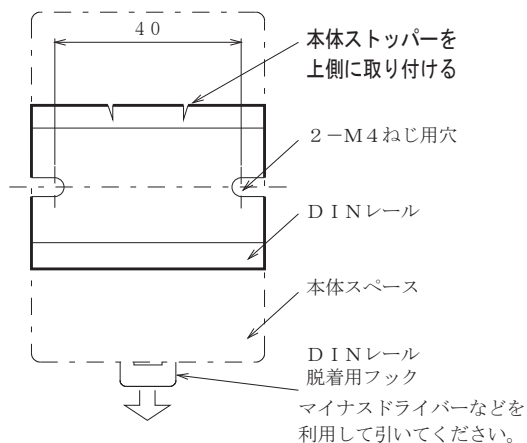
外形寸法図 (単位: mm)



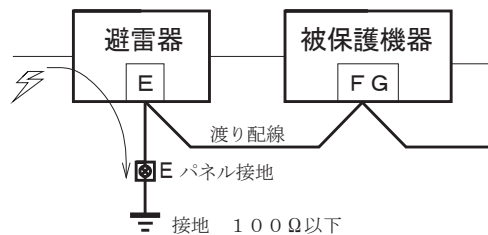
本器は、電話、ファクシミリなどの屋外ケーブルを通過してきた誘導雷サージを吸収し、電気通信機器を保護する、電話回線用モリブデン避雷器です。

■ 取付方法 (単位: mm)

DINレールのストッパーに本体底部を取り付け、下部のフックで固定してください。

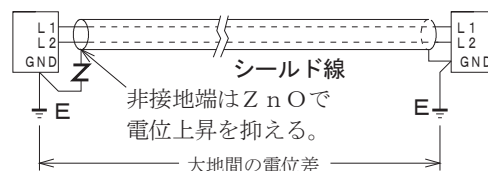


■ 効果的な渡り配線

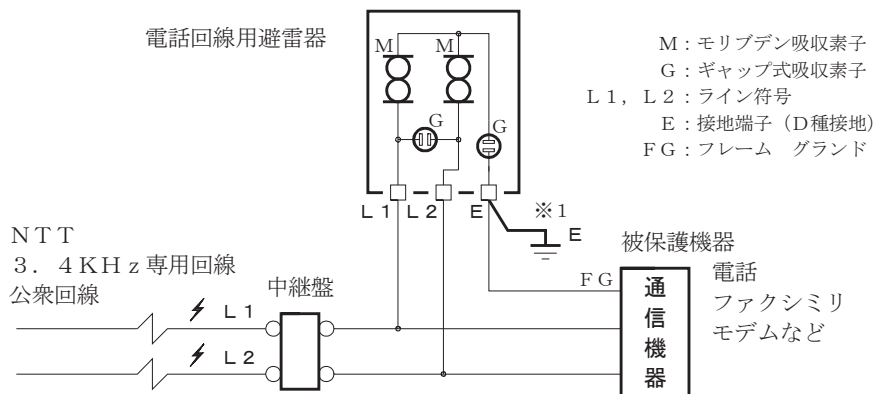


保護したい機器のフレームグランド端子を避雷器の端子Eに接続してからパネル接地端子に接続すると被保護機器に誘導雷サージが及ばないようにする。

■ 効果的なシールド端対策



■ 結線図



■ 使用上の注意事項

- 1) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。接地線は2mm<sup>2</sup>以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。※1
- 2) 有線などで使用する場合、受送信双方に避雷器を取り付けることをお勧め致します。
- 3) 絶縁抵抗試験時の直流印加に対する保護をおこなっていますが、高い電圧での確認はおこなわないでください。劣化を招くこととなります。DC125Vレンジ、又はDC250Vレンジで素早くおこなってください。

■ 定期点検の方法

- ・ J I S規格による直流電圧を印加して1mA時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
- ・ 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。
- ・ わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。ネジの緩みや接地抵抗値のチェックも雷害対策の重要な点検項目です、必ずおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。